YEG members of Young Entrepreneurs Group

硯海

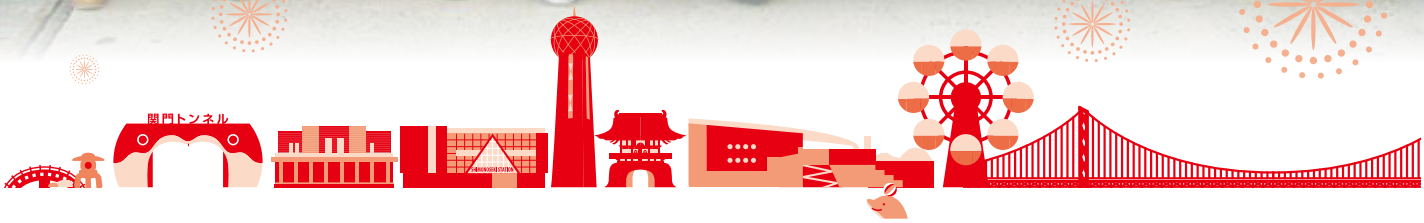
No.92
平成30年10月発行

INDEX

会長挨拶・定時総会・４月例会…… 2
例会レポート…… 3
第 33 回しものせき海峡まつり…… 4
ジュニアエコノミーカレッジ／
ツール･ド･しものせき2018…… 5
行事活動レポート／同好会レポート…… 6
県青連行事・日本商工会議所青年部行事…… 7
前期新入会員紹介…… 8

ミッション!
パッション!
ハイテンション!!

平成30年度スローガン



発　行
下関商工会議所青年部
〒750-0006下関市南部町21-19 TEL083-222-3333●《URL》http://www.yeg-shimonoseki.com/●《E-mail》yeg@shimonoseki.cci.or.jp

平成30年度スローガン

ミッション!
パッション!
ハイテンション!!

平成30年度
下関商工会議所青年部
第39代会長　山﨑　早緒吏

【会長挨拶】　半年を振り返って

平成30年度がスタートして半年が経ちました。定時総会を迎え、大勢の仲間や諸先輩方の前で決意をお示しし、準備をしてきた組織が動き出した瞬間、伝統ある下関YEGで会長を担うということの重責を改めて実感いたしました。また、想いを込めて掲げたスローガン「ミッション!パッション!ハイテンション!!」の下、会員一丸となって元気いっぱい活動し、私達YEGが下関を牽引していくんだという気持ちで、意気揚々とスタートしたのが昨日のことのようです。

5月にはYEGのメイン事業「しものせき海峡まつり源平まつり」を開催。晴天の下、多くのお客様に楽しんでいただくことができました。源平船合戦は風の影響で開催できず、担当したメンバーの心中を察すると胸が痛みましたが、新しいモデルケースもでき、決して報われないわけではなかったと考えております。また、ふく鍋を担当した新入会員11名を含む会員研修委員会13名の結束はすばらしく、組織として改めて正副委員長のコンビネーションと陣頭指揮の大切さを実感しました。

「ツール・ド・しものせき2018」も担当委員会を中心に多くの会員の力添えによりすばらしいイベントとなりました。何度も責任者を経験し事業にも関わって参りましたが、大会実行委員長という立場で多くの経験をさせていただき、今まで見えていなかった新しい大会の魅力や意義も発見することができました。

また、常任理事会や理事会では議長を務めておりますが、私の力不足で苦戦することもあり、歴代の先輩方のご苦労を改めて感じております。専務理事との会務の運営では、想定外の出来事も起こりますが、こちらも同じく先輩方の気持ちが推し量れるようになりました。しかしながらそれらも日々鍛錬と思い、残り半年でしっかり議長も務め、どんな出来事にも動じない鉄の心臓が持てそうです。

折り返しは迎えましたが、8月26日には今年の目玉事業「ジュニアエコノミーカレッジinしものせき」を関係団体様や担当委員会の力でスタートし、参加の子どもたちの取り組む様子を聞くにつけ新しい事業に胸を躍らせています。また各委員会の今後の趣向を凝らした事業にも大きく期待しています。私も委員会活動で何ものにも代えがたい喜びや達成感、仲間を得ることができました。メンバーにも少しでもこのような体験をしていただき、未来のYEGを支える人材、またYEGという枠を超えて多方面で活躍できる人材となって欲しいと切に願い、残りの任期も会長として、今しかできないYEG活動の魅力を会員に発信していきます。また女性会長ということがYEG内外の関心も高く、例年以上の貴重な機会をいただきました。私もこれをチャンスと捉え、下関YEGのPRに力を入れており、後半戦もしっかりこのチャンスを活かしていくつもりです。

創立40周年を目前に下関YEGが下関になくてはならない団体として、また大きな発言力や影響力を持てる団体として、実力をつけていくことも重要であると考えています。その為に私が持っている知識や人脈を最大限に活用し共に切磋琢磨しながら、より一層高い意識を持った団体になれるように力を注ぐつもりです。下関YEGが下関の活性化を願い、下関を明るく導く団体でいられるように、笑顔いっぱいでみんなが活動できるYEGでいられるように機運を作っていきたいと考えております。

結びになりますが、どうぞ皆様の温かいご指導ご鞭撻を引き続き下関YEGに賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成30年度定時総会・4月例会

「平成30年度定時総会」

4月9日㈪春帆楼に於いて、定時総会を開催しました。

平成29年度の優秀会員3名及び、優秀新人3名を表彰し、その栄誉を称えました。さらに会長賞として、3委員会が選ばれました。全行事皆勤出席者表彰・例会皆勤者表彰と進んだ後、本会主旨の議案審議が行われました。

■第一号議案　平成29年度事業報告（案）並びに収支決算（案）について
■第二号議案　平成30年度役員（案）について
■第三号議案　平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

いずれの議案も満場一致で承認され、山﨑早緒吏新会長のもと、新体制が本格的にスタートしました。

「4月例会・懇親会」

引き続き開催されました平成30年度4月例会では、10名の卒会者を紹介し感謝状を贈呈しました。

また新しく仲間に加わった平成30年度前期新入会員11名の紹介がされ、山﨑会長より会員バッジが手渡されました。その後会場を宴席に移し、定時総会懇親会が盛大に開かれました。

来賓代表として下関市長　前田晋太郎様よりご挨拶を頂き来賓及びOBの紹介が行われ、定時総会にて承認された平成30年度青年部新体制が紹介されました。

下関商工会議所副会頭　河野孝正様のご発声により乾杯が行われ、終始賑やかな雰囲気で青年部会員相互の結束を確認することができた懇親会となりました。

5月例会 新入会員3分間スピーチ・しものせき海峡まつり打ち上げ

担当 会員研修委員会 しものせき海峡まつり参画委員会

5月8日㈫、下関グランドホテルにて開催しました。

例会では、平成30年度前期新入会員10名による3分間スピーチを行いました。とても緊張している会員や、余裕をもって笑いのあるスピーチを行う会員など、個性のある会員が入会しました。

セレモニー、3分間スピーチの後、会場を屋上に移動し、第33回しものせき海峡まつり（源平まつり）の打ち上げを兼ねた懇親会を行いました。関係各位の皆様に多数ご参加していただき、終始、笑顔あふれる楽しく盛大な懇親会になりました。

6月例会 お互いを知る。チーム力向上例会

担当 しものせき海峡まつり参画委員会

6月8日㈮、下関商工会館にて開催しました。

今例会は「お互いを知る。チーム力向上例会」と題し、書籍『人間関係に必要な知恵は全て類人猿に学んだ』を参考に会員を4類人猿に分類し、会員それぞれの性格・特徴を共有・相互理解する、という企画を行いました。

また、防府YEGのメンバーも8月31日から9月1日の間に行われる「日本商工会議所青年部 第36回中国ブロック大会」のPRをし、例会及び懇親会に参加しました。

会員の類人猿分類は簡単なヒアリングなどを基に分類分けを行い、各分類の考え方について一定の方向性などが見られて、大変面白い例会となりました。

7月例会 今、地方の中小企業に求められること～人材確保の視点から～

担当 経営委員会

7月9日㈪、シーモールパレスにて開催しました。

人材確保の視点から、地方の中小企業にとっての課題や、若者の意識などを㈱ザメディアジョン・リージョナル 代表 北尾洋二氏を講師に迎え、ご講演していただきました。北尾氏は唐戸にあるKARASUTAの代表も務め、創業支援も行っており、会員にとって大変有意義な内容でした。人材確保は会員企業にとっても喫緊の問題であり、講師のプレゼンのスキルも非常に高く、参加会員は食い入るように講義に集中しました。

現在、中小企業にとっての最重要課題とも言われている『人材確保』というテーマだったため、講義後の質疑応答も盛り上がりました。

8月例会 親睦ビア例会

担当 会員交流委員会

8月8日㈬、シーモールパレスにて夏の恒例行事である8月例会「親睦ビア例会」を開催しました。

当日は女性会及びOB会からも多数の方々にご出席いただき、ビールを片手に和やかな雰囲気の中、より一層の交流を深めることができました。

懇親会の中では浴衣コンテストが催され、10名の参加者が自前の浴衣を着こなし、特設ランウェイを優雅に歩きました。各参加者の綺麗な、または凛々しい浴衣姿に会場は大いに盛り上がりました。

また浴衣を着用の親睦ビア例会参加者からは、動きやすくて涼しいとの声も多数あり、浴衣の美しさだけではない魅力を、認識できる機会となりました。

9月例会 オトナのスポーツテスト ～あなたの体力年齢はいま～

担当 総務委員会

9月10日㈪、下関市体育館にて9月例会を開催しました。

「今の自分の体力年齢って何歳??」

体力測定で自身の体力年齢を知る事により、仕事、YEG活動など必要不可欠な体の自己管理を見つめ直し、同時に委員会別で行う事で、会員相互の親睦と連携につなげることが目的でした。

測定内容は握力・長座体前屈・立ち幅とび・上体起こし・反復横とび・そして最後はみんなでシャトルラン。

なんと体力年齢が一番若かったチームは「常任理事チーム」という驚きの結果。参加会員は現在の体力値を知ることで、ご自身の健康について改めて考え、生活習慣を見直すきっかけになったのではないでしょうか。

第33回しものせき海峡まつり

晴天の下、第33回しものせき海峡まつりが開催され、
下関商工会議所青年部はメイン会場の姉妹都市ひろばにて、5月3日㈭に源平まつりを開催しました。

ふく鍋

青年部恒例のスーパージャンボふく鍋は2,000杯を見事完売しました。会場内の「下関グルメ屋台村」では、下関にちなんだ食材やメニューが提供され来場者に楽しんでいただきました。

武者行列

源平武者行列は100名超の参加者が、甲冑や官女の衣装で源氏と平家に分かれて、市街地を行進し各所で勝鬨をあげてまつりを盛り上げました。

ステージほか

メインステージでは、源平弓合戦や源平餅まきなど、源平にちなんだイベントでメイン会場を沸かせました。

フィナーレは、上臈道中で絢爛豪華な5人の太夫が海峡をバックに艶やかに舞い彩りました。残念ながら源平船合戦は強風のため中止となりましたが、源平まつりは盛会のうちに閉会しました。

また同日、赤間神宮や市街地一円での先帝祭、カモンワーフでは八丁浜総踊りも開催され過去最多となる40万4千人の観光客で賑わいました。ご協賛、ご協力いただきました関係者の皆様にお礼申し上げます。

第33回しものせき海峡まつり源平まつりにご参加・ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。

実行委員長として不安になることもありましたが、スタッフやボランティアの皆様が自分を助けてくれてなんとか無事に終えることができました。私にとっては改めて下関の素晴らしさや仲間のありがたさが身に染みた日々でした。

第34回のまつりも安全かつ盛大に開催され、皆様に喜んでいただけるよう、スタッフの一員として頑張ってまいります。ありがとうございました。

源平まつり実行委員長
松本　竜至

「第33回しものせき海峡まつり・源平まつり」に県内外から多数のご来場をいただき、有難うございます。

当日は強風のため船合戦は中止となったものの、その他の行事は無事に行うことができました。悪天候での準備や強風の影響等、予定外のこともありましたが、この経験を活かし、みなさんにより楽しんでいただけるまつりにしていきたいと思います。

最後に、関係諸団体の方々、市民・学生ボランティアの方々のご支援に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

源平まつり副実行委員長
武永　強

第33回しものせき海峡まつり・源平まつりに多くの方にご来場、ご参加いただき誠にありがとうございました。

今年も無事に、しものせき海峡まつり・源平まつりを開催する事が出来ました。これもひとえに、関係者の皆様や地域の皆様のご理解・ご協力の賜物と、感謝しております。

既に委員会では、第34回のまつりに向けて話し合いが始まっています。課題は山積みですが、今年よりも良いまつりになるように精一杯努めさせていただきます。

源平まつり副実行委員長
平野　明里

ジュニアエコノミーカレッジ

NPO法人ジュニアエコノミーカレッジ 理事長講演

4月13日㈮、下関商工会館にて、今年度下関YEGが新たに挑戦する事業「ジュニアエコノミーカレッジ」についてNPO法人ジュニアエコノミーカレッジ理事長吉川哲也氏と、既に事業をされている福山YEGのメンバーをお招きし、講演会を開催いたしました。

講演では、事業の考え方や実際に開催された事例や経験を聞くことができました。参加者からも前向きな意見が多く出て、今後の展開を具体的にイメージできる大変有意義な講演会となりました。

ジュニエコ ドリームセミナー&サポートセミナー開催

8月26㈰、下関商工会館にてジュニアエコノミーカレッジ　ドリームセミナー&サポートセミナーを開催し、市内から3校(勝山小学校・名池小学校・豊浦小学校)からチームが集まりました。

ドリームセミナーとは、参加する小学生向けの導入セミナーです。ジュニアエコノミーカレッジの目的、考え方やルール、株式会社の意味や商売の仕組みなどを松浦次世代創造委員会委員長を始め委員会メンバーより説明しました。

サポートセミナーとは、参加する小学生の保護者向けの導入セミナーです。「自ら考える」をコンセプトにしている本プログラムにおいて、「親としての関わり方」等をご理解して頂くことを目的として開催しました。

最初は緊張していた小学生も、話を聞いているうちに内容も改めて理解し、自分たちがこれから何を決めて何をしていかないといけないのかなどをグループ担当の委員会メンバーも交えてディスカッションして決めていきました。

長時間のセミナーとはなりましたが、最後は参加者の小学生チームそれぞれが次に何をすべきかをしっかり確認し合い、保護者の前で決意表明をしました。

今後の予定

9月29･30日に行われるアクティブセミナーの後、いよいよ11月23日エキマチ広場での販売実践へ向かっていきます。子どもたちと一緒に12月9日に行われる表彰式を目指し、下関YEG一丸となってこの事業に取り組みます。

明治維新150年記念 ツール･ド･しものせき2018

6月17日㈰、晴天のもと、ツール･ド･しものせきが開催されました。

今年は明治維新より150年の年ということで大会名も『明治維新150年記念 ツール･ド･しものせき2018』としての開催です。

大会実行委員長を山﨑会長が務めさせていただきました。青年部からも大勢のメンバーが前日から準備を行い、当日は朝5時に集合して参加者の対応をし、またふく鍋の提供を行いました。

大会は、約1,600名の方が参加されました。

参加者もメンバーも汗をかきながら、大盛況な大会となりました。

行事活動レポート

第34回関門海峡花火大会

8月13日(月)、下関と門司の31回目の共同開催となる『第34回関門海峡花火大会』が開催され、青年部から山﨑会長をはじめ16名がボランティアスタッフとして参加しました。

当日は、早朝から会場の設営、あるかぽーと会場の中央ゲートでの当日チケット・レジャーシート販売や入場時のチケットの確認と会場案内、花火大会終了後の撤収作業を手伝いました。

多くの方にお越しいただき、花火を楽しんでいただけたと思います。

第41回しものせき馬関まつり 平家踊総踊り大会

8月26日(日)、下関の夏を締めくくるイベント「馬関まつり平家踊総踊り大会」が開催されました。

青年部からは、メンバーに加えてメンバーの家族も参加し、浴衣や着ぐるみによる仮装で踊りました。

下関商工会議所青年部の提灯と旗をメンバーの先頭で掲げ、会場にいらっしゃった大勢の観客の方々に青年部をPRすることができました。

また、メンバーとメンバーの家族で親睦を深めることができました。

三団体交流事業 三団体交流親睦会

9月6日(木)、ノートルダム下関において三団体交流事業が行われました。

下関商工会議所青年部・下関商工会青年部・下関青年会議所から合計で約100名が集まりました。毎年恒例の事業で、今年で第6回を迎えます。

今年は下関青年会議所の主管により行われ、「三団体交流親睦会」と題し、各団体の行っている事業などの取組が発表され、みなさん興味深く目と耳を傾けており、各団体に関する知識を深める良い機会となりました。発表後は下関市商工会青年部 部長 小林 真吾さんの乾杯から、食事をしながら親睦を深めました。各団体入り交じる席割りの中、どこも大変盛り上がっており友好関係が深まりました。懇親会後も盛り上がりは収まらず、近くのお店に移動し他団体と入り交じる中更なる親睦を深めることができました。

下関花いっぱい計画

6月3日(日)、毎年恒例の「下関花いっぱい計画」に参加しました。

青年部からは18名のメンバーと6名のメンバーの家族が参加しました。

午前8時から草抜きをし、花の植え付け、そして清掃を行いました。

草抜きをする前の状態からは想像もつかない程きれいになりました。

青年部のみならず、「下関花いっぱい計画」参加された方々が他の場所を担当されていますので、各所がきれいになっていました。

同好会レポート

苦和会

7月1日(日)晴天の下、平成30年度第1回苦和会を朝陽カントリークラブにて開催致しました。

OB会員8名現役会員7名・計15名での熱い戦いでした。栄えある優勝は弘中武之OBでした。みんなでゴルフを楽しみ、懇親も深めることができ、良い1日となりました。

第1回会長会議・会員アワー

4月7日㈯、山陽オートレース場にて「平成30年度　山口県商工会議所青年部連合会　第1回会長会議　第1回会員アワー」が開催されました。下関商工会議所青年部からは山﨑会長をはじめ8名が参加しました。

山陽オートレース場を一般開放し地域との取り組みを勉強でき、選手のロッカー（作業場）を拝見できるなど貴重な体験ができた会員アワーでした。

懇親会は「割烹みちしお」で執り行われ多くのメンバーが集い、懇親を深めることができました。

ソフトボール大会

5月13日㈰、「第29回山口県商工会議所青年部連合会親睦ソフトボール大会　長門大会」が開催され、下関商工会議所青年部からは総勢23名で参加しました。

当日は生憎の雨によりソフトボールは中止となり、ルネッサながと総合体育館にて『大運動会』が行われ、様々な競技を終えた結果、新入会員を中心とした「ハイテンションチーム」が総合3位という栄誉を獲得しました。また「パッションチーム」も4位と大健闘しました。

ソフトボールではいつも不甲斐無い結果で終わることが多かった下関YEGも今年は爪痕を残すことができました。

平成30年度 山口県商工会議所青年部連合会 第32回会員大会光大会

6月23日㈯、光市内にある光市民ホールにて、光YEGが主管し開催された平成30年度山口県商工会議所青年部連合会　第32回会員大会　光大会　第2回会長会議・第2回会員アワーに、山﨑会長をはじめ28名で参加しました。

この度の会員アワーは、「維新150年記念・県青連の伝説の志士に訊け!」と題して、これまで県青連を支え・鍛え・次代を創造してきた歴代の県青連会長の方々をお招きし、パネルディスカッションを行い、これからの山口県青連、各単会、ひいては己の人生の道標になることを目的として企画されました。

その後、式典が開催され、参加YEGの紹介、県青連表彰、そして来年度の会員大会開催地が発表されました。

会長会議・会員アワーの後は、場所を『ホテル松原屋』に移動し大懇親会が行われました。県内の熱意ある青年経済人の仲間と、本音で語り合うことができました。

中国ブロック大会

9月1日（土）防府市にて日本商工会議所青年部第36回中国ブロック大会防府大会が開催され28名が参加しました。

大会登録者数1341名の熱い思いに包まれた式典があり、特別記念講演では広島東洋カープ前監督野村謙二郎氏貴重な講演を聴くことができました。

午後からは女性による女性の為の「女青交流会」など、趣向を凝らした分科会に参加しました。

大懇親会では中国ブロックの仲間たちとしっかりと交流を深めることができとても有意義な1日となりました。

日本YEG全国会長会議

7月3日㈫に東京で開催された日本YEG全国会長会議に、山﨑会長が出席しました。

全国より415単会の会長、道府県連会長が集い、日本商工会議所の三村明夫会頭より「先輩経営者の視点から青年経済人に伝えたいこと、期待すること」をテーマにご講話を頂きました。

その後、各単会の問題解決方法についてテーブルディスカッション、中期ビジョン策定研修会、政策提言研修会と、時代に即した組織運営やこれからのYEG活動の指針について学ぶことができました。また、東京の地で山口県青連の会長達ともしっかり交流を深め、結束力も強化することができ、有意義な1日となりました。

平成 30 年度前期新入会員

大田　紗耶加
大田造船㈱

最初は不安で一杯でしたが、中島（崇）委員長・西岡副委員長はじめ諸先輩方が温かく迎え入れて下さり、個性豊かな同期メンバーにも恵まれふく鍋や3分間スピーチ等乗り越えることができました。これからもYEGでしかできない経験や人との絆を大事に成長できればと思いますので、末永く宜しくお願い致します。

鹿子木　敏彦
野村證券㈱下関支店

新入会員の鹿子木敏彦です。私は野村證券に勤務しており、転勤のない働き方を選び、下関の地に根差した活動をしております。
YEG を通じて、様々な業種の代表者様、或いは重要ポストを担う方々のお話を伺うことで、スキルアップに繋がっていると感じております。新たな出会いを楽しみに、今後とも YEG 活動に励みたいと思います。

川口　雄生
日本交通産業㈱

この度入会させていただきました、日本交通産業の川口と申します。入会から数ヶ月、あっと言う間でしたが大変多くの先輩方、同期と知り合うことができ、これまでの人生で体験したことがない濃密な日々を過ごさせていただいております。これからも楽しく、そして真剣に活動して行きますので、何卒よろしくお願いいたします!

西川　龍太
昭栄石油㈱

新入会員の西川と申します。
YEGに入会して数か月が経ちしものせき海峡まつりのふぐ鍋調理や3分間スピーチなど多くの経験をさせて頂いております。
これからも今年のスローガンである「ミッション・パッション・ハイテンション」で一つ一つ情熱を注いでチャレンジしていきます。
これからもよろしくお願い致します。

西山　宗慶
㈲エヌケイハウジング

前期入会の西山宗慶と申します。4月に入会して以来、しものせき海峡まつり等のイベントに参加し、様々な経験をさせていただきました。YEGに入っていなければ体験できなかった事、話もできなかった方々との出会いで、忙しくも楽しい日々を過ごさせていただいております。今後もYEG活動から自身も周りも楽しめるよう活動していきます。

吹原　健仁
Lounge Amber

新入会員の吹原健仁と申します。駆け足の様に時間が過ぎて行きました。振り返ると、しものせき海峡まつり、3分間スピーチ、諸先輩方との交流等々、沢山の出来事がありました。これからも様々な事業を通じて皆様と良い関係を築いていけたらと思っています。一期一会の気持ちを持ち、色々な事をYEG生活の中で体験していけたらと思っています。

松村　昌一郎
㈱日本旅行 TIS 下関支店

新入会員の松村と申します。
仕事は日本旅行で会社や官公庁の団体旅行、修学旅行を担当しております。
この度、下関YEGに入会し海峡まつりや3分間スピーチ等貴重な経験をさせていただきました。
微力ながら少しでも下関の活性化に貢献できるよう様々な地域活動に参加したいと考えております。
今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

宮崎　翔
宮崎硝子㈱

入会をしてまだ五か月ですが、かけがえのない同期・見守って下さる諸先輩方との出会いは、自分の人生に多大な影響を与えてもらえました。しものせき海峡まつり・海峡花火大会は全員で一つの目標達成の為に、3分間スピーチや各例会は自己研鑽の為にと良い刺激を頂いております。これからも、自分達が楽しみながら下関を活性化させる活動をしていきたいと思っております。何卒宜しくお願い致します。

宮崎　泰典
エコプラス㈱

平成30年度新入会員の宮崎泰典と申します。
下関YEGに入会して、しものせき海峡まつり・3分間スピーチと普段できないような経験を多々させていただきました。
仕事の都合で全ての行事に参加はできませんが、YEG活動を通じて異業種の方々との繋がりを構築し、微力ではありますが地域に貢献できるよう、自分自身も成長していきたいと思います。

村山　拓郎
㈲村山産業

新入会員の村山と申します。下関YEGに入会して数か月経ちますが、しものせき海峡まつりなど様々な経験をさせていただきました。先輩方はじめ、同期からのサポートもあり楽しく活動させていただいております。これからもYEG活動でいろいろなことを学びたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

山名　進太郎
ステンレス技工

入会して、しものせき海峡まつり、3分間スピーチなど、色々な行事に参加させていただきました。
また、この半年間の様々な行事に参加することで、同期の仲もすごく深まりました。
これから先の青年部活動も、積極的に参加して行きたいと思います。そして、もっと下関ついて知っていけたらと思っています。今後も、よろしくお願いいたします。